

2019（令和元）年度収支予算の概要

本会は、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（以下「平成20年会計基準」という。）を適用した、公益法人に求められる「損益ベース」の収支予算書を当協会会計処理規則（第16条第4項）「正味財産増減計算書に準ずる様式」により策定した。
また、公益法人には、①収支相償、②公益目的事業比率、③遊休財産という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められ、予算はこの三基準をクリアしている。

1. 2019（令和元）年度の予算編成にあつては、本会の基本理念のもと重点事業に定める取り組みを初めとする事業計画の実現に向け、前年度の事業実績や成果・評価等を整理、分析のうえ、新規事業や継続事業について、できるだけ創意工夫や新たな業務の進め方などを取り入れた予算を編成した。

○地域包括ケアシステムの実現に向けた県、国並びに日本看護協会が実施する委託事業や補助事業等の財源を積極的、かつ、有効に活用しつつ本会理念の実現に向けた事業の推進に取り組むこととした。

特に、県と密接な連携のもと、県の予算編成の動向（地域医療介護保険確保基金等事業）を適切に把握し、円滑な事業運営ができるよう予算確保とともに事業執行体制もあわせて検討した。

○会員の加入促進や会員増につながる仕組みづくりなど看護政策を推進する組織力強化に取り組み、持続可能で健全な協会運営をめざし、必要に応じて業務執行体制の見直しを行うとともに、今後の施設改修などを踏まえ、支出の合理化・効率化、財源の確保など安定した協会運営に取り組むこととした。

2. 経常収益について

経常収益計 586,330 千円（前年度比 23,149 千円増 4.1%増）

（内訳）①受取入会金 18,000 千円（2,400 千円増）

昨年度比 200 人増の 1,500 人を見込む。

②受取会費 72,850 千円（1,600 千円増）

新会員情報管理体制の本格的運用に伴い、前年度比 320 人増の 14,570 人の会員数を見込む。

③事業収益 474,123 千円（19,830 千円増）

県からの委託事業収益は、いばらきがん患者サポート事業の拡充や新規に潜在看護職員再就業推進事業等の増、看護ステーションは利用者増による看護報酬の増加を見込む。

④雑収益等 8,067 千円（138 千円減）

事務室賃貸料（5 団体）等

3. 経常費用について

経常費用計 606,678 千円（前年度比 27,097 千円増 4.7%増）

- (内訳) ①公益目的事業会計 581,117 千円（24,374 千円増）
②収益事業等会計 10,909 千円（786 千円増）
③法人会計 14,652 千円（1,937 千円増）

4. 公益法人の財務三基準を満たす予算

2019（令和元）年度収支予算書は、公益社団法人の要件として本会に求められる次のような「財務三基準」をすべてクリアできる内容となっている。

- ① 収支相償の原則：公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること⇔資金を蓄積していないこと

$$\Rightarrow \boxed{\text{収入（経常収益）} 567,832 \text{ 千円}} < \boxed{\text{（経常費用）} 581,117 \text{ 千円}}$$

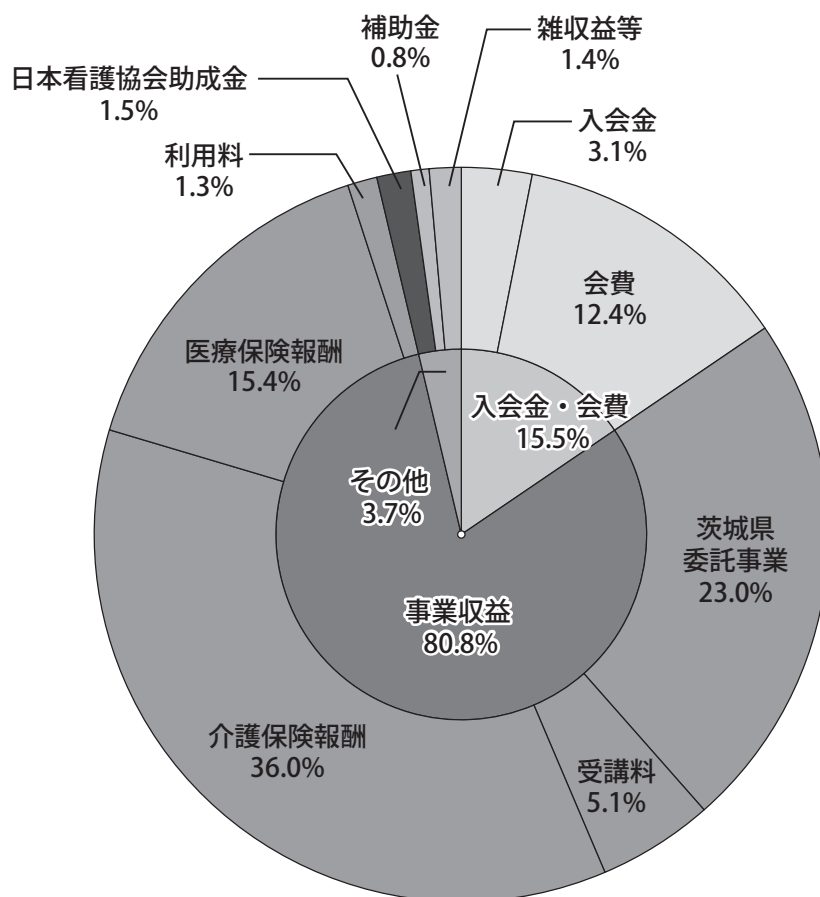
- ② 公益目的事業比率：50%以上（公益目的事業比率が100分の50以上となると見込まれるものであること）

$$\Rightarrow \frac{\text{公益目的事業の経常費用 } 581,117 \text{ 千円}}{\text{全体の経常費用 } 606,678 \text{ 千円}} \div 96\% \geq 50\%$$

- ③ 遊休財産額の保有制限：法人純資産のうち、使途の定まらないものの額が公益目的事業に係る費用を超えないこと

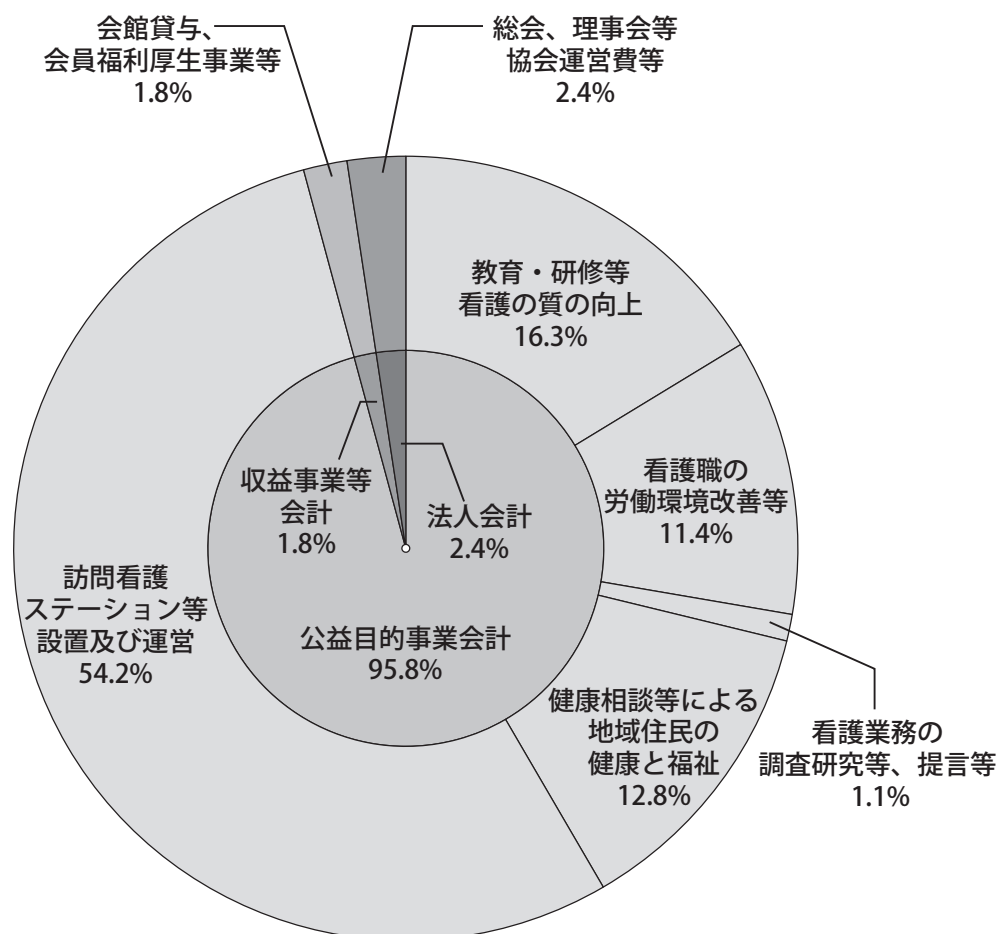
$$\Rightarrow \boxed{\text{遊休財産額 約 } 295,500 \text{ 千円}} \leq \boxed{\text{公益目的事業の経常費用 } 581,117 \text{ 千円}}$$

【2019 年（令和元）度 経常収益内訳（586,330 千円）】



科目	細目	金額(千円)	構成比(%)
入会金・会費	入会金	18,000	3.1%
	会費	72,850	12.4%
入会金・会費 計		90,850	15.5%
事業収益	茨城県委託事業	134,787	23.0%
	受講料	30,150	5.1%
	介護保険報酬	211,037	36.0%
	医療保険報酬	90,253	15.4%
	利用料	7,896	1.3%
事業収益 計		474,123	80.8%
その他	日本看護協会助成金	8,757	1.5%
	補助金	4,533	0.8%
	雑収益等	8,067	1.4%
その他 計		21,357	3.7%
合 計		586,330	100.0%

【2019（令和元）年度 経常費用内訳（606,678 千円）】



会計区分	定款事業名	金額(千円)	構成比(%)
公益目的事業会計	教育・研修等看護の質の向上	98,880	16.3%
	看護職の労働環境改善等	68,863	11.4%
	看護業務の調査研究等、提言等	6,688	1.1%
	健康相談等による地域住民の健康と福祉	77,926	12.8%
	訪問看護ステーション等設置及び運営	328,760	54.2%
公益目的事業会計 計		581,117	95.8%
収益事業等会計	会館貸与、会員福利厚生事業等	10,909	1.8%
法人会計	総会、理事会等協会運営費等	14,652	2.4%
合計		606,678	100.0%

収 支 予 算 書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	85,000	85,000	0
特定資産受取利息	85,000	85,000	0
② 受取入会金	18,000,000	15,600,000	2,400,000
受取入会金	18,000,000	15,600,000	2,400,000
③ 受取会費	72,850,000	71,250,000	1,600,000
受取会費	72,850,000	71,250,000	1,600,000
④ 事業収益	474,123,000	454,293,000	19,830,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0
茨城県委託事業収益	134,787,000	127,809,000	6,978,000
受講料	30,150,000	32,288,000	△ 2,138,000
介護保険報酬	211,037,000	192,144,000	18,893,000
医療保険報酬	90,253,000	92,802,000	△ 2,549,000
利用料	7,896,000	9,250,000	△ 1,354,000
⑤ 受取助成金	8,757,000	9,246,000	△ 489,000
日本看護協会助成金	8,757,000	9,246,000	△ 489,000
⑥ 受取補助金等	4,533,380	4,586,750	△ 53,370
茨城県補助金収益	279,000	365,000	△ 86,000
茨城県医師会補助金収益	350,000	350,000	0
受取地方公共団体補助金振替額	2,841,422	2,817,675	23,747
受取民間補助金振替額	1,062,958	1,054,075	8,883
⑦ 受取寄付金	251,860	249,755	2,105
受取寄付金振替額	251,860	249,755	2,105
⑧ 雑収益	7,730,000	7,870,000	△ 140,000
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	7,700,000	7,840,000	△ 140,000
経常収益計	586,330,240	563,180,505	23,149,735
(2) 経常費用			
① 事業費	592,025,882	566,865,611	25,160,271
役員報酬	19,200,104	19,200,104	0
給料手当	181,583,035	171,476,968	10,106,067
臨時雇賃金	115,221,040	112,782,360	2,438,680
退職慰労金	1,097,560	1,097,560	0
退職給付費用	8,403,661	6,806,300	1,597,361
福利厚生費	46,455,522	41,108,152	5,347,370
報償費	31,480,000	34,774,000	△ 3,294,000
会館運営費	10,446,900	10,155,900	291,000
会議費	954,820	881,850	72,970

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
旅費交通費	13,956,200	13,617,500	338,700
研修費	1,048,000	986,800	61,200
医療材料費	335,000	265,000	70,000
通信運搬費	15,551,030	11,383,505	4,167,525
交際費	160,000	150,000	10,000
減価償却費	23,676,265	18,872,947	4,803,318
消耗什器備品費	1,920,000	800,000	1,120,000
消耗品費	11,200,000	9,881,750	1,318,250
修繕費	5,219,000	5,754,250	△ 535,250
印刷製本費	16,280,000	13,125,550	3,154,450
燃料費	4,070,000	3,389,700	680,300
光熱水料費	8,925,000	8,678,000	247,000
賃借料	44,785,435	40,694,980	4,090,455
保険料	2,406,000	2,369,185	36,815
租税公課	6,037,475	6,056,175	△ 18,700
広告宣伝費	2,570,000	1,460,000	1,110,000
支払負担金	8,770,000	17,162,000	△ 8,392,000
支払手数料	4,107,300	3,886,525	220,775
委託費	2,268,000	6,902,000	△ 4,634,000
食糧費	3,729,000	3,117,000	612,000
施設維持費	0	0	0
雑費	169,535	29,550	139,985
② 管理費	14,651,748	12,715,320	1,936,428
役員報酬	1,637,256	1,637,256	0
給料手当	1,301,488	1,216,232	85,256
臨時雇賃金	2,002,960	401,040	1,601,920
退職慰労金	98,440	98,440	0
退職給付費用	111,439	143,885	△ 32,446
福利厚生費	436,328	573,834	△ 137,506
報償費	882,000	858,000	24,000
会館運営費	323,100	314,100	9,000
会議費	480,000	458,150	21,850
旅費交通費	1,342,800	1,182,500	160,300
通信運搬費	972,800	676,495	296,305
減価償却費	280,887	206,053	74,834
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	320,100	310,250	9,850
修繕費	15,000	12,750	2,250
印刷製本費	1,030,000	1,007,450	22,550
燃料費	1,500	300	1,200
光熱水料費	170,330	162,000	8,330
賃借料	1,480,830	1,434,020	46,810
保険料	17,800	16,815	985
諸謝金	1,101,000	1,450,000	△ 349,000

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
租税公課	110,525	109,825	700
支払手数料	198,700	193,475	5,225
委託料	282,000	252,000	30,000
寄付金	0	0	0
雑費	54,465	450	54,015
経常費用計	606,677,630	579,580,931	27,096,699
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,347,390	△ 16,400,426	△ 3,946,964
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 20,347,390	△ 16,400,426	△ 3,946,964
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
① 特別収益			
経常外収益計			
（2）経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 20,347,390	△ 16,400,426	△ 3,946,964
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高			
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高			

収 支 予 算 書 内 訳 表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公衆衛生の向上を目的とする事業	共通	小計	共益事業等	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 特定資産運用益	73,270	0	73,270	5,865	0	5,865	5,865	0	85,000
特定資産受取利息	73,270	0	73,270	5,865		5,865	5,865	0	85,000
② 受取入会金	15,480,000	0	15,480,000	360,000	0	360,000	2,160,000	0	18,000,000
受取入会金	15,480,000	0	15,480,000	360,000		360,000	2,160,000	0	18,000,000
③ 受取会費	62,651,000	0	62,651,000	1,457,000	0	1,457,000	8,742,000	0	72,850,000
受取会費	62,651,000	0	62,651,000	1,457,000	0	1,457,000	8,742,000		72,850,000
④ 事業収益	474,123,000	0	474,123,000	0	0	0	0	0	474,123,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県委託事業収益	134,787,000	0	134,787,000	0	0	0	0	0	134,787,000
受講料	30,150,000	0	30,150,000	0	0	0	0	0	30,150,000
介護保険報酬	211,037,000	0	211,037,000	0	0	0	0	0	211,037,000
医療保険報酬	90,253,000	0	90,253,000	0	0	0	0	0	90,253,000
利用料	7,896,000	0	7,896,000	0	0	0	0	0	7,896,000
⑤ 受取助成金	8,257,000	0	8,257,000	500,000	0	500,000	0	0	8,757,000
日本看護協会助成金	8,257,000	0	8,257,000	500,000	0	500,000	0	0	8,757,000
⑥ 受取補助金等	4,401,803	0	4,401,803	71,450	0	71,450	60,127	0	4,533,380
茨城県補助金収益	279,000	0	279,000	0	0	0	0	0	279,000
茨城県医師会補助金収益	350,000	0	350,000	0	0	0	0	0	350,000
受取地方公共団体補助金振替額	2,745,667	0	2,745,667	51,998		51,998	43,757	0	2,841,422
受取民間補助金振替額	1,027,136	0	1,027,136	19,452		19,452	16,370	0	1,062,958
⑦ 受取寄付金	243,372	0	243,372	4,609	0	4,609	3,879	0	251,860
受取寄付金振替額	243,372	0	243,372	4,609	0	4,609	3,879	0	251,860
⑧ 雑収益	2,603,000	0	2,603,000	5,127,000	0	5,127,000	0	0	7,730,000
受取利息	30,000	0	30,000	0	0	0	0	0	30,000
雑収益	2,573,000	0	2,573,000	5,127,000	0	5,127,000	0	0	7,700,000
経常収益計	567,832,445	0	567,832,445	7,525,924	0	7,525,924	10,971,871	0	586,330,240
(2) 経常費用									
① 事業費	581,117,431	0	581,117,431	10,908,451	0	10,908,451		0	592,025,882
役員報酬	19,081,026		19,081,026	119,078		119,078		0	19,200,104
給料手当	180,028,187		180,028,187	1,554,848		1,554,848		0	181,583,035
臨時雇賃金	114,745,640		114,745,640	475,400		475,400		0	115,221,040
退職慰労金	1,090,974		1,090,974	6,586		6,586		0	1,097,560
退職給付費用	8,355,192		8,355,192	48,469		48,469		0	8,403,661
福利厚生費	42,825,944		42,825,944	3,629,578		3,629,578		0	46,455,522
報償費	31,302,000		31,302,000	178,000		178,000		0	31,480,000
会館運営費	10,134,570		10,134,570	312,330		312,330		0	10,446,900
会議費	898,628		898,628	56,192		56,192		0	954,820
旅費交通費	13,710,880		13,710,880	245,320		245,320		0	13,956,200
研修費	1,048,000		1,048,000	0		0		0	1,048,000
医療材料費	335,000		335,000	0		0		0	335,000
通信運搬費	14,362,662		14,362,662	1,188,368		1,188,368		0	15,551,030
交際費	160,000		160,000	0		0		0	160,000
減価償却費	23,319,686		23,319,686	356,579		356,579		0	23,676,265
消耗什器備品費	1,920,000		1,920,000	0		0		0	1,920,000
消耗品費	10,618,360		10,618,360	581,640		581,640		0	11,200,000
修繕費	5,215,800		5,215,800	3,200		3,200		0	5,219,000
印刷製本費	14,857,488		14,857,488	1,422,512		1,422,512		0	16,280,000
燃料費	4,051,600		4,051,600	18,400		18,400		0	4,070,000
光熱水料費	8,765,181		8,765,181	159,819		159,819		0	8,925,000
賃借料	44,469,751		44,469,751	315,684		315,684		0	44,785,435
保険料	2,389,188		2,389,188	16,812		16,812		0	2,406,000
租税公課	5,941,215		5,941,215	96,260		96,260		0	6,037,475
広告宣伝費	2,570,000		2,570,000	0		0		0	2,570,000
支払負担金	8,770,000		8,770,000	0		0		0	8,770,000
支払手数料	4,077,420		4,077,420	29,880		29,880		0	4,107,300

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公衆衛生の向上を目的とする事業	共通	小計	共益事業等	共通	小計			
委託費	2,268,000		2,268,000	0		0		0	2,268,000
食糧費	3,636,000		3,636,000	93,000		93,000		0	3,729,000
施設維持費	0		0	0		0		0	0
雑費	169,039		169,039	496		496		0	169,535
② 管理費							14,651,748	0	14,651,748
役員報酬							1,637,256	0	1,637,256
給料手当							1,301,488	0	1,301,488
臨時雇賃金							2,002,960	0	2,002,960
退職慰労金							98,440	0	98,440
退職給付費用							111,439	0	111,439
福利厚生費							436,328	0	436,328
報償費							882,000	0	882,000
会館運営費							323,100	0	323,100
会議費							480,000	0	480,000
旅費交通費							1,342,800	0	1,342,800
通信運搬費							972,800	0	972,800
減価償却費							280,887	0	280,887
消耗什器備品費							0	0	0
消耗品費							320,100	0	320,100
修繕費							15,000	0	15,000
印刷製本費							1,030,000	0	1,030,000
燃料費							1,500	0	1,500
光熱水料費							170,330	0	170,330
賃借料							1,480,830	0	1,480,830
保険料							17,800	0	17,800
諸謝金							1,101,000	0	1,101,000
租税公課							110,525	0	110,525
支払手数料							198,700	0	198,700
委託料							282,000	0	282,000
寄付金							0	0	0
雑費							54,465	0	54,465
経常費用計	581,117,431	0	581,117,431	10,908,451	0	10,908,451	14,651,748	0	606,677,630
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,284,986	0	△ 13,284,986	△ 3,382,527	0	△ 3,382,527	△ 3,679,877	0	△ 20,347,390
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0		0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0		0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0	0
当期経常増減額	△ 13,284,986	0	△ 13,284,986	△ 3,382,527	0	△ 3,382,527	△ 3,679,877	0	△ 20,347,390
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
① 特別収益	0	0	0	0	0	0		0	0
受取災害義援金	0	0	0	0	0	0		0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0	0
(2) 経常外費用									
① 特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払災害義援金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中科目別記載			0			0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,284,986	0	△ 13,284,986	△ 3,382,527	0	△ 3,382,527	△ 3,679,877	0	△ 20,347,390
一般正味財産期首残高									
一般正味財産期末残高									
II 指定正味財産増減の部									
一般正味財産への振替額									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高									
指定正味財産期末残高									
III 正味財産期末残高									

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

事業 年 度	自 2019年4月 1日
	至 2020年3月31日

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		☐ あ り	☒ な し
事業番号	借入先	金額	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		☐ あ り	☒ な し
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途

公益社団法人茨城県看護協会
2019（令和元）年度 収支予算書説明資料

公益法人予算の基本的な考え方

- 公益法人会計基準を適用した予算編成といたしました。
- 公益法人に求められる収支予算書は、収益(正味財産の増加)・費用(正味財産の減少)の「損益ベース」の収支予算書とされ、当協会会計処理規則(第16条第4項)に「正味財産増減計算書に準ずる様式」により作成すると定められています。
- 公益法人には、①収支相償、②公益目的事業比率、③遊休財産額の保有制限という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められます。

予算編成方針

○2019(令和元)年度の予算編成にあたっては、本会の基本理念のもと重点事業に定める取り組みを初めとする事業計画の実現に向け、今年度の事業実績や成果・評価等を整理、分析のうえ、新規事業や継続事業について、できるだけ創意工夫や新たな業務の進め方などを取り入れた予算を編成しました。

○地域包括ケアシステムの実現に向けた県・国並びに日本看護協会が実施する委託事業や補助事業等の財源を積極的、かつ、有効に活用しつつ本会理念の実現に向けた事業の推進に取り組むこととしました。

特に、県と密接な連携のもと、県の予算編成の動向(地域医療介護総合確保基金等事業)を適切に把握し、円滑な事業運営ができるよう予算確保とともに事業執行体制もあわせて検討致しました。

○公益法人として、持続可能で健全な事業運営をめざし、必要に応じて業務執行体制の見直しを行うとともに、今後の施設改修などを踏まえ、支出の合理化・効率化、財源の確保など安定した協会運営に取り組むこととしました。

2019(令和元)年度収支予算のポイント(1)

経常収益(科目別内訳・対前年度比較)

(単位:千円)

科目	2019年度予算額	%	2018年度予算額	差異
受取会費・受取入会金	90,850	15.5%	86,850	4,000
事業収益	474,123	80.9%	454,293	19,830
受取助成金	8,757	1.5%	9,246	▲489
受取補助金	4,533	0.8%	4,587	▲54
雑収益等	8,067	1.3%	8,205	▲138
経常収益計	586,330	100%	563,181	23,149

収支予算経常収益についてご説明します。

2019(令和元)年度の経常収益予算額は586,330千円で、前年度予算額に比べ、全体としては23,149千円の増収となる見込みです。

受取会費・受取入会金においては、入会金は新規会員を前年度比200名増の1,500人で18,000千円を、会費では会員数を前年度より320人増の14,570人で72,850千円を見込んでいます。

事業収益は、県からの委託事業として、いばらきがん患者サポートセンター事業の拡充として24,617千円、新規に潜在看護職員再就業推進事業2,960千円などの収益を見込んでいます。

介護保険報酬等は、平成30年度事業所の実績等を勘案し、309,186千円を見込んでいます。

受取助成金には、日本看護協会から看護政策推進のための組織強化事業500千円を見込んでいます。

2019(令和元)年度収支予算のポイント(2)

経常収益(科目別・会計区分別内訳)

(単位:千円)

科目	合計	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計
受取会費・受取入会金	90,850	78,131	1,817	10,902
事業収益	474,123	474,123	0	0
受取助成金	8,757	8,257	500	0
受取補助金	4,533	4,402	71	60
雑収益等	8,067	2,919	5,138	10
経常収益計	586,330	567,832	7,526	10,972

収支予算経常収益会計区分別内訳についてご説明します。

経常収益の会計区分別内訳は、公益目的事業が567,832千円(96.8%)、施設の貸与等の収益事業等会計が7,526千円(1.3%)、総会や理事会等看護協会運営の法人会計が10,972千円(1.9%)となっています。

経常収益に対する公益目的事業会計の比率が96.8%と基準の50%を超えているため、基準を満たしています。

本会定款細則による入会金及び会費の合計額の30%以上を公益目的事業会計に使用することとなっているが86%を組み入れていることから、基準を満たしています。

2019(令和元)年度収支予算のポイント(3)

経常費用(会計区分別内訳・対前年度比較)

(単位:千円)

	2019年度予算額	%	2018年度予算額	差異
公益目的事業会計	581,117	95.8%	556,743	24,374
収益事業等会計	10,909	1.8%	10,123	786
法人会計	14,652	2.4%	12,715	1,937
合計	606,678	100%	579,581	27,097

収支予算経常費用予算についてご説明します。

2019(令和元)年度の経常費用予算額は、606,678千円で前年度予算額に比べ、27,097千円の増額となっています。

経常費用の会計区分別の内訳は、公益目的事業会計が581,117千円(95.8%)、施設の貸与等の収益事業等会計が10,909千円(1.8%)、総会、理事会等看護協会の運営に支出した法人会計が14,652千円(2.4%)となっています。

2019(令和元)年度収支予算のポイント(4)

定款事業別経常費用(公益目的事業別・事業別内訳)

(単位:千円)

事業名	公益目的 事業会計	%
1. 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	98,880	17.0%
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	68,863	11.9%
3. 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業	6,688	1.2%
4. 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業	77,926	13.4%
5. 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営	328,760	56.5%
経常費用計	581,117	100%

公益目的事業の定款事業別経常費用内訳についてご説明します。

公益目的事業会計の定款事業別の内訳は、次のとおりです。

1. 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業に98,880千円
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業に68,863千円
3. 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業に6,688千円
4. 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業に77,926千円
5. 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営328,760千円

2019(令和元)年度予算と財務3基準①収支相償

収 入	費 用
公益目的事業に係る経常収益	公益目的事業に係る経常費用
567,832千円	581,117千円

<

本会の2019(令和元)年度収支予算と公益法人の財務3基準の適合状況についてご説明します。

公益法人には、①収支相償、②公益目的事業比率、③遊休財産額の保有制限、という、いわゆる「財務3基準」を満たすことが求められます。

①収支相償については、公益目的事業に係る収入が、その実施に要する費用を超えないことが、要件となっています。

本会の収支予算書における公益目的事業の経常収益は567,832千円で公益目的事業の経常費用の581,117千円を超えない見込みであることから基準を満たしています。

2019(令和元)年度予算と財務3基準②公益目的事業比率

$$\begin{array}{c}
 \boxed{\text{公益目的事業の経常費用}} \\
 \hline
 \boxed{\text{公益目的事業の経常費用}} + \boxed{\text{収益事業等の経常費用}} + \boxed{\text{法人会計の経常費用}} \\
 \hline
 \doteq 96\% \qquad \qquad \qquad \geq 50\%
 \end{array}$$

②公益目的事業比率については、公益目的事業費の比率が、収益事業等と法人の管理運営費用とを加えた事業費全体の50%以上であることが基準となっています。

本会の収支予算書における経常費用の合計606,678千円に対する、公益目的事業の経常費用581,117千円の比率が約96%と、事業費全体の50%を超える見込みのため基準を満たしています。

2019(令和元)年度予算と財務3基準③遊休財産額の保有制限

遊休財産額※ 約295,500千円 (暫定額)	$\leq$	公益目的事業の 経常費用 581,117千円
-------------------------------	--------	------------------------------

※ 資産－負債－(控除対象資産－対応負債)

③遊休財産額の保有制限については、遊休財産(すなわち、用途の定まらない蓄積した財産)の額が、公益目的事業を行うのに必要な1年分の額を超えないこととなっています。

遊休財産額は、2019年度末見込みベースで算定した暫定額で、約295,500千円になる見込みです。公益目的事業の経常費用581,117千円を超えない見込みのため基準を満たしています。

本会の2019(令和元)年度収支予算は、公益法人の財務3基準をすべて満たした予算となっています。